

|       |   |
|-------|---|
| 開催日時  | 2017年6月21日(水) 17:30~17:55                                     |
| 開催場所  | 東京通信病院 管理棟5階 第2会議室  |
| 出席委員名 | 秦 宏樹、並木 路広、田村 浩一、水地 大輔、高野 秀樹<br>本間 佳子、馬庭 忠司、小浜 逸幸、隈元 慶幸、金丸 恭子 |

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

【審議事項】

|       |  |
|-------|--|
| 議題1   | 依頼者 武田薬品工業株式会社   |
| 治験課題名 | 潰瘍性大腸炎の治療における、MLN0002(300mg)の第3相試験                                     |
| 審議内容  | 安全性に関する報告の内容を確認した。<br>治験薬概要書の変更の内容を確認した。<br>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 |
| 審議結果  | 承認   |

|       |   |
|-------|---|
| 議題2   | 依頼者 ユーシービージャパン株式会社  |
| 治験課題名 | 日本人乾癬患者を対象としたセルトリズマブ ペゴル (CDP870)の第II /III相試験                           |
| 審議内容  | 安全性に関する報告の内容を確認した。<br>治験実施計画書の変更の内容を確認した。<br>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 |
| 審議結果  | 承認  |

|       |  |
|-------|--|
| 議題3   | 依頼者 日本イーライリリー株式会社                                |
| 治験課題名 | 乾癬患者を対象としたLY2439821の第3相試験                        |
| 審議内容  | 治験実施状況報告書の内容を確認した。<br>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 |
| 審議結果  | 承認   |

|       |  |
|-------|--|
| 議題4   | 依頼者 MSD株式会社  |
| 治験課題名 | 中等症から重症の局面型皮疹を有する乾癬(尋常性乾癬及び関節症性乾癬を含む)患者を対象としたSCH900222/MK-3222の第III相試験、及び長期安全性延長試験 |
| 審議内容  | 安全性に関する報告の内容を確認した。<br>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。                                   |
| 審議結果  | 承認   |

|       |   |
|-------|---|
| 開催日時  | 2017年6月21日(水) 17:30~17:55                                     |
| 開催場所  | 東京通信病院 管理棟5階 第2会議室  |
| 出席委員名 | 秦 宏樹、並木 路広、田村 浩一、水地 大輔、高野 秀樹<br>本間 佳子、馬庭 忠司、小浜 逸幸、隈元 慶幸、金丸 恭子 |

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

【審議事項】

|       |   |
|-------|---|
| 議題5   | 依頼者 サノフィ株式会社  |
| 治験課題名 | 先行するDupilumab臨床試験に参加していたアトピー性皮膚炎患者を対象としたDupilumabの非盲検試験 |
| 審議内容  | 安全性に関する報告の内容を確認した。<br>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。        |
| 審議結果  | 承認  |

|       |  |
|-------|--|
| 議題6   | 依頼者 ヤンセンファーマ株式会社   |
| 治験課題名 | 中等症から重症の局面型乾癬患者を対象としたCNT01959(guselkumab)の有効性及び安全性を評価する多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相試験 |
| 審議内容  | 安全性に関する報告の内容を確認した。<br>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。                                     |
| 審議結果  | 承認   |

|       |  |
|-------|--|
| 議題7   | 依頼者 ヤンセンファーマ株式会社   |
| 治験課題名 | 掌蹠膿疱症患者を対象としたCNT01959の有効性及び安全性を評価する多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相試験 |
| 審議内容  | 安全性に関する報告の内容を確認した。<br>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。                 |
| 審議結果  | 承認   |

|       |  |
|-------|--|
| 議題8   | 依頼者 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  |
| 治験課題名 | 中等症~重症の慢性局面型乾癬日本人患者を対象としたBI 655066(risankizumab)とプラセボの比較試験             |
| 審議内容  | 安全性に関する報告の内容を確認した。<br>治験薬概要書の変更の内容を確認した。<br>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 |
| 審議結果  | 承認   |

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

**【報告事項】**

以下の報告が行われた。

議題 1

依頼者 日本臓器製薬株式会社

治験課題名：帯状疱疹後神経痛に対するNZ-687の第Ⅲ相臨床試験

報告内容：治験協力者の変更

議題 2

依頼者 ユーシービージャパン株式会社

治験課題名：日本人乾癬患者を対象としたセルトリズマブ ペゴル (CDP870)の第Ⅱ /Ⅲ相試験

報告内容：治験協力者の変更

議題 3

依頼者 日本イーライリリー株式会社

治験課題名：デュロキシセチン塩酸塩の糖尿病性神経障害に伴う疼痛を対象とした製造販売後臨床試験

報告内容：治験終了